

「農業クラブ」と聞いて何を想像するでしょう？クラブだから部活動の1つなのかな、と思った人も多いと思います。ですがそうではありません。

実は高等学校で農業を学ぶ生徒でつくられる組織で、その活動はクラブ員同士がお互いに助け合い、互いに向上し、充実した学校生活を送るために農業学習の一環として取り入れられています。

このような学校内の組織を「単位学校農業クラブ(単位クラブ)」といい、生徒会と似ている部分もありますがその活動が県・近畿・全国とつながり校内で終わらないことが大きな違いです。

学校農業クラブは三大目標として「科学性・社会性・指導性」をかかげ、楽しく意義のある学校生活を送りながら将来の進路計画を考えたり、学習の成果を社会のために役立てる活動を行います。

この目標を達成するために地域や学校の状況や実態に応じて様々な活動を実施しています。自分自身の成長のため、活動の内容を知り、積極的に取り組むことで高等学校での3年間がかげがえのないものとなること間違いありません。

農業高校の甲子園とも呼ばれる「日本学校農業クラブ全国大会」への出場は誰にでもチャンスがあります。あなたも本校で農業クラブの一員となり、充実した高校生活を過ごしてみませんか？